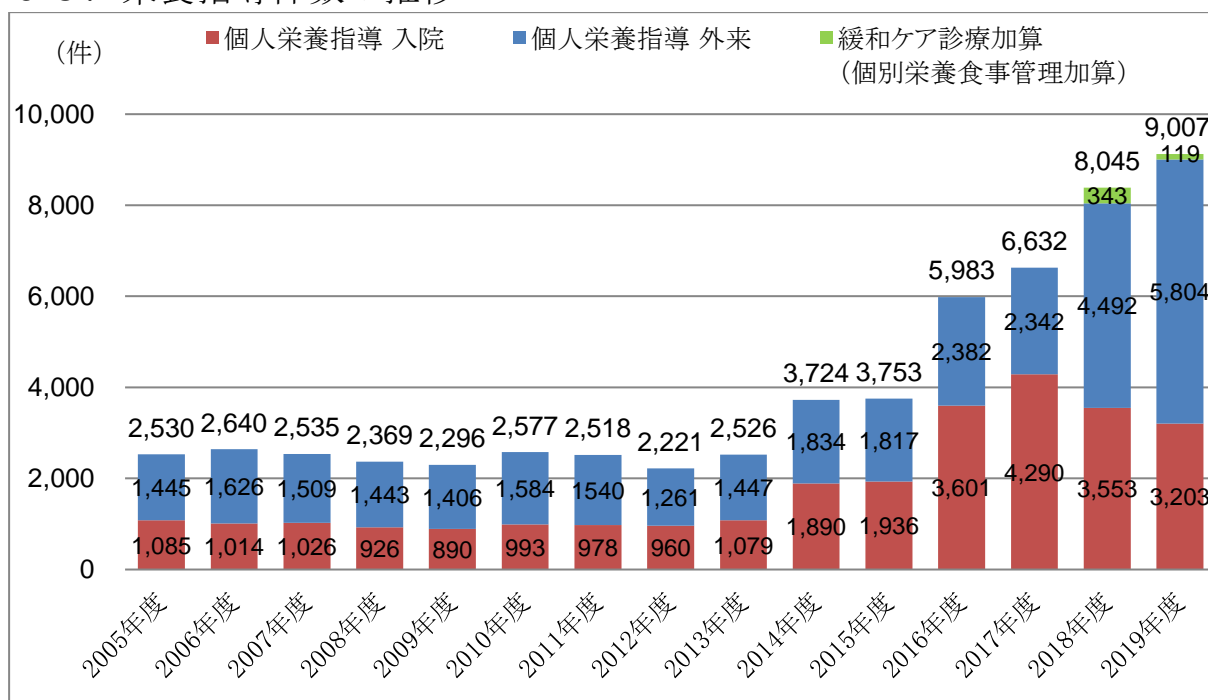


9 5. 栄養指導件数の推移



栄養管理は、疾病治療において大変重要な部分を占める。病院管理栄養士は、患者個々の栄養判定を行い、医師の指示のもとで栄養改善対策を計画、実施から結果に導き、患者の病態の改善を目指す。個人を対象として行う個人栄養指導、複数人を対象として行う集団栄養指導等の充実を図り、より多くの患者に栄養の重要性を理解していただき、疾病の進行や再発を予防しながら合併症の発症も抑えるよう努めている。

2019年度の件数は、前年度に比べ増加した。術前外来における件数の増加、入院中の慢性心不全患者に対するチームによる栄養管理の取り組みなどが要因である。来年度はさらに、患者の早期離床、在宅復帰を推進する観点から、特定集中治療室における早期栄養介入にも取り組み、患者のQOLや治療効果の向上が期待できる栄養指導を行っていきたい。

データ提供 食養部